

## 地域少子化対策重点推進交付金 活用状況【岩手県】

## 1. 地域少子化対策重点推進事業

自治体名	事業名	総事業費	交付金所要額	補助率	事業概要
岩手県	【重点メニュー】結婚支援企業・地域連携推進事業、いわてで家族になろうよ未来応援事業	234 万円	176 万円	3/4	結婚支援に資する次のことを行うもの。 ・複数企業の従業員の出会いの場を提供する100人規模のイベントの企画運営 ・県及び各市町村の実情・課題・今後の取組予定について共有し、効果的な結婚支援・機運醸成事業実施に向けた協議を行う結婚新生活支援事業連絡会の運営
岩手県	【結婚支援コンシェルジュ】岩手であい・幸せ応援事業(結婚支援コンシェルジュ事業)	400 万円	300 万円	3/4	結婚支援の一環として、各市町村の結婚支援を支援し、市町村間の連携を図る役割を担う結婚支援コンシェルジュを配置し、次のことを行うもの。 ・管内市町村、企業、地域団体等への訪問および現状把握 ・管内市町村等が実施するイベント、セミナー、広報への助言・立会等による協力
岩手県	【重点メニュー】ライフデザイン形成支援事業	821 万円	615 万円	3/4	結婚、妊娠・出産、子育て、仕事等に対する必要な知識や考え方を総合的に教示するため、次のことを行うもの。 ・県内高等学校から実施希望校を公募し、将来のライフプランを考えるきっかけを提供する講座を開催 ・結婚、妊娠、子育ての相談機会提供・支援プログラムの受給者等を対象に、将来のライフプラン構築や男性の育児休暇取得、家事・育児への参画を促進する講座を開催 ・大学生等と共にプレコンセプションケアの知識の習得から同世代への理解促進のための課題調査、周知方法等の検討を行うワークショップを開催
岩手県	岩手であい・幸せ応援事業(“いきいき岩手”結婚サポートセンター運営費)	5,820 万円	3,213 万円	2/3	結婚支援センターの運営として、次のことを行うもの。 ・週7日(宮古、奥州は週6日)開所し、対面での相談業務 ・マッチングシステムによる引き合わせ ・定期的な出張相談会(お出かけi-サポ)の実施 ・センター職員のスキル向上のための研修会の開催 等
岩手県	【重点メニュー】いわてで生み育てる県民運動推進費	968 万円	644 万円	2/3	いわてで生み育てる県民運動を推進するため、次のことを行うもの。 ・県民に公募して決定したキャッチフレーズのもと、地域社会全体で子育てする人や子どもを温かく見守り、支え、育む環境づくりに向けて、メディアタイアップ(CM放送等)やSNSで情報発信 ・県全体で結婚機運の醸成を行うため、新婚世帯、または県・市町村の結婚支援事業に参加した独身者に対し結婚応援パスポートを交付し、協賛店「結婚応援の店」でパスポートを提示すると様々なサービスを受けられる事業を実施 ・仕事と子育ての両立支援など男女がともに働きやすい職場環境づくりに取り組む企業等を認証する「いわて子育てにやさしい企業等」認証制度の認証企業を増やすため、企業に対してチラシの送付やメール等による趣旨説明等を実施
岩手県	【重点メニュー】いわて家事育児シェア普及推進事業	359 万円	239 万円	2/3	家庭における家事・育児等の無償労働時間の偏在を解消し、女性が安心して働き続け、将来にわたり子どもを産み育てやすい環境づくりを進めるため、次のことを行うもの。 ・協賛企業の協力のもと、「家事・育児シェアシート(WEB)」を活用した家事・育児シェア率診断キャンペーンの実施 ・親子向けイベント等への出展(家事・育児シェアシート体験ブースの設置等)による体験機会の提供 ・家事・育児分野における外部サービス(家事代行サービス)モニター事業の実施
岩手県	【重点メニュー】子育てと仕事の両立支援・意識改善事業	472 万円	315 万円	2/3	家庭や地域、職場において家事・育児等の負担が特定の人に偏る状況の見直しを促し、家族が協力し合える環境の形成に向け、次のことを行うもの。 ・性別に関するアンコンシャス・バイアス等の専門知識を持つ外部専門人材による講演・ワークショップの実施 ・企業向け「アンコンシャス・バイアス解消出張セミナー」の開催 ・家庭や地域における家事・育児・生活上の負担が偏りやすい状況を分かりやすく整理し、その背景や家族が協力し合える環境の必要性と地域が取り組んでいくべき内容等が学べる研修テキストの制作・普及
計		9,074 万円	5,502 万円		

※1万円未満は切り捨て